

平成 31 年 4 月 19 日

日本医学会分科会
会長 理事長 殿

日本医師会
会長 横倉



日本医学会
会長 門田



「2019年度 医学生、研修医等をサポートするための会」の開催について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本会では、女性医師支援センター事業（厚生労働省委託事業）の一環として、女性医師支援、特に女性医師のキャリア形成・継続の支援を目的に、医学生や研修医等、若い世代の女性医師を対象に、都道府県医師会、学会、医会との共催により、標記講習会を実施して参りました。おかげさまで昨年度は延べ 68 箇所で開催することができました。ご協力に深く感謝申し上げます。

今日の我が国においては、社会・経済成長のための最大の潜在力として、かつてないほど「女性の力」の活用が重視されおり、医療の分野におきましても女性医師の参画を促進させるための環境整備が急務とされております。

とりわけ女性医師が生涯にわたり、もっている能力を十分発揮できるための支援が重要であり、そのためには、職場や家庭における男性の理解と協力が不可欠であり、性別を問わず、医学生や研修医の時期から男女共同参画やワークライフバランスについて明確に理解しておくことが求められます。

つきましては、標記講習会を今年度も引き続き、各都道府県医師会との共催により実施いたしますので、貴職におかれましては、本会と共催による標記講習会を貴会のご支援、ご協力により開催していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

あわせて、標記講習会の有用性を検証致したく、参加者へのアンケート調査につきましてもご協力いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

その他、申請や費用請求の詳細につきましては、別添の開催要項をご参照ください。

医学生、研修医をサポートするための会

開催要項

（要旨） 女性医師支援の一環として、医学生や研修医等、若い世代の方たちに男女共同参画やワークライフバランスについて啓発を行い、もって女性医師のキャリア形成・継続を支援することを目的とします。

1. 実施体制 貴会（実施責任者）と日本医師会女性医師支援センター（以下、センター）の共催
2. 開催内容 要旨内容をご確認いただき、男女共同参画やワークライフバランスについての講習会や座談会を開催してください。
 - ①テーマの例：医師の働き方を考える～男女共同参画について～、医学生、研修医等をサポートする会等
 - ② 留意点
 - ・学術集会全体を共催の対象とすることはできません。開催目的にあった特定の講習会ならびにセッション等のみ共催可能となります。
 - ・ご発表の内容が全て臨床の内容の場合、開催目的に合致しておりませんので、共催できません。
3. 実施期間 2019年4月～2020年2月20日(木) ※年度末事務処理の関係によります。
4. 届出期限 2019年4月～2020年1月31日(金)
5. 費用 費用の一部を上限20万円まで負担します。
開催報告・費用申請期限：2020年2月28日(金)必着
※詳細は別添「請求申請の注意事項」をご確認ください。
6. 手続き 各申請書式（別紙1～別紙5）は日本医師会女性医師支援センターホームページ（https://www.med.or.jp/joseiishi/application/appli_sp/）よりファイルでダウンロードが可能となりますので必要に応じてご利用ください。

【申請・承認】

① 開催の届出 ＜実施責任者 → センター＞

開催の約一か月前までに申請してください。

別紙1「開催届出書」ならびに別紙2「グッズ・チラシ等の依頼書」をセンター代表アドレス（jmawdbk@jmawdbk.med.or.jp）へ送信・申請してください。申請内容によっては受付できない場合がございますので、ご注意ください。

※メールでのやり取りが難しい場合、郵送でも受付しますのでお送りください。

② 開催確認書にて承認＜センター → 実施責任者＞

「開催届出書」受領後、本会にて審査・承認の手続きを行います。承認がされた申請に対し「開催確認書」をいただいたメールアドレスへお送りいたします。

※原則、開催後の申請は認められません。

※都合により会が中止になった場合は、速やかにお知らせください。

※書類提出後、しばらく連絡がない際は、念のためご一報ください。（目安：受領後2週間程度）

【開催当日】

① 本会から承認された内容で開催してください。

② 参加者へのアンケート調査にご協力をお願いします。別紙5「参加者アンケート」を必要な部数を印刷いただき、参加者への配布ならびにご協力ください。集計は日本医師会で行い、結果は日本医師会の内部資料として使用させていただきます。

③ 日本医師会女性医師バンク事業の広報活動として、参加者にはノベルティグッズと当バンクの事業紹介の資料を配布いただき、可能な範囲で紹介してください。必要部数は別紙2「グッズ・チラシ等の依頼書」に記入した上で、センターまでご依頼ください。なお、グッズの内容物は時期により変更することがあります。

【報告・費用申請】

① 開催の報告・費用申請 ＜実施責任者 → センター＞

原則として開催終了日から一か月後までに、別紙3「開催報告書」、次第、参加者名簿（氏名、所属）および別紙4「開催費用申請書」、領収証（写）をセンターにお送りください。申請時と同様に、添付いただいてセンター代表アドレス（jmawdbk@jmawdbk.med.or.jp）へ送信・ご報告いただくことも可能です。

今年度より、センターホームページにプログラム・チラシの掲載を予定しております。つきましては、開催報告時に掲載への可否をご連絡願います。なお、開催一覧には、開催団体と会の名称・テーマ等は掲載させていただきます。

② 費用の振込 ＜センター → 都道府県医師会＞

報告・費用申請が届いてから、支払いの手続きになります。会内で手続きの後、ご指定の振込先にお振込みいたします。

※領収書がない等、場合によっては経費としてお支払できない場合がございます。費用申請前に必ず、別添「請求申請の注意事項」の内容をよく確認してください。

※費用申請は費用申請期限（2020年2月28日）までに提出してください。遅れた場合、お支払できないこともありますので、ご承知おきください。

【お問い合わせ・書類提出先】

日本医師会 女性医師支援センター 「サポートの会」 係

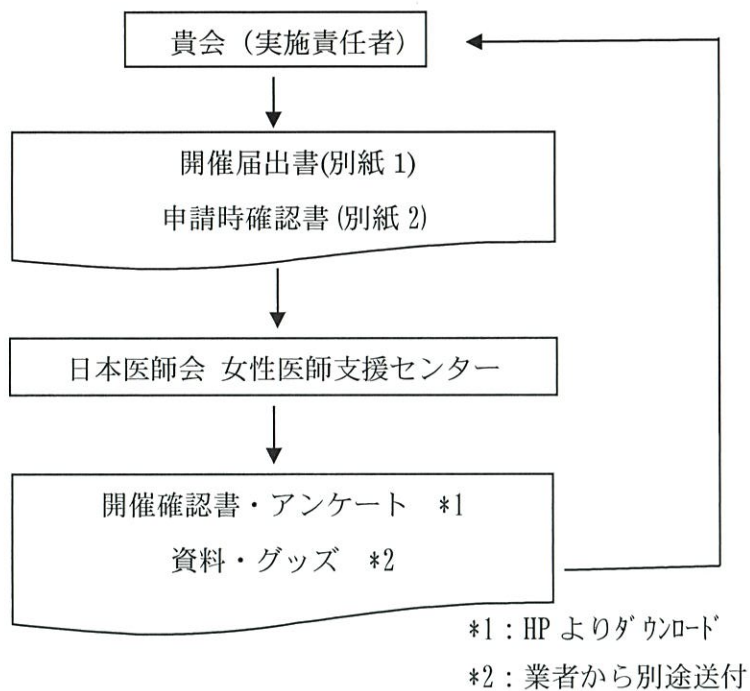
〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16 B1 情報サービス課内

e-mail : jmawdbk@jmawdbk.med.or.jp

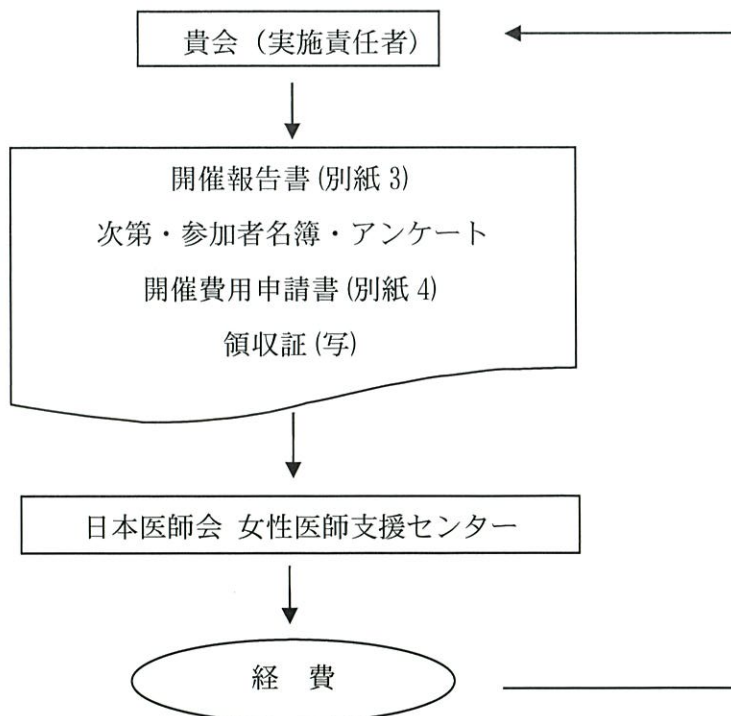
TEL:03-3942-6470(直通) FAX:03-4496-4021

医学生・研修医等をサポートするための会 事務手続きフロー

＜開催までの手順＞ 実施期間：2019年4月～2020年2月20日(木)



＜開催後の手順＞ 開催報告・費用申請期限：2020年2月28日(金) 必着



(別紙 1)

開催届出書

年 月 日

日本医師会
会長 横倉 義武 殿

主催団体名
〔都道府県医師会〕 :
・学会等

代 表 者 :

「2019年度 医学生、研修医等をサポートするための会」の開催について(申請書)

今般、標記につきまして、日本医師会との共催により開催いたしたく、下記のとおり申請いたします。

記

1. 日時 :
2. 場所 :
3. 対象 :
4. 講習会等名称:
5. プログラム

※申請時に確定しない項目は未記入でご申請ください。

※特にご指定がない場合は、[事務局担当者様連絡先の住所]宛にお送りします。

開催報告書

(別紙3)

1. 共催者1(報告者) _____

共催者2(日本医師会以外): _____

2. 会の名称 : _____

3. 開催日時: _____ ~ _____

4. 開催場所: _____

5. 参加者数 : _____ 名 (女性 _____ 名、男性 _____ 名)
内訳(分かる範囲) { 医師 _____ 名 (うち研修医 _____ 名)
医学生 _____ 名 その他 _____ 名 ※名簿を添付してください。

6. 託児室併設の有無
☐ 有 → 利用実績(子どもの人数) _____ 人 ☐ 無

7. 申込者による参加者アンケート実施の有無
☐ 有 → 差し支えなければ、結果をご提供ください。 ☐ 無

8. その他の添付資料
☐ 当日の配布資料 ☐ 記録集、会報等に掲載された記事 等 } ※それぞれ1部ずつご提供ください。
☐ その他()
☐ 日本医師会参加者アンケート回収分(別紙5)

9. プログラム
☐ 添付のとおり ☐ 以下のとおり (以下の欄に記載してください。)

*会の内容の公開についてお伺いします。

プログラム・チラシについて、日本医師会女性医師支援センターホームページに掲載を

☐ 許可する ☐ 許可しない(理由: _____)

※「2019年度 医学生、研修医等をサポートするための会」

10. 議事内容、要旨

☐ 添付のとおり

☐ 以下のとおり（以下の欄に記載してください。）

・講演のテーマ、主な話題 等

[]

・参加者からの意見、要望 等

[]

・今後の課題、予定(本講習会について)

[]

・その他

[]

請 求 書

年 月 日

日本医師会女性医師支援センター 御中

(団体名)

「2019年度医学生、研修医等をサポートするための会」開催に伴う費用を、下記の通りご請求申し上げます。

項 目	金 額	領収書写し 同封の確認欄
		☐
		☐
		☐
		☐
		☐
		☐
		☐
合 計	円	
請 求 額	円	

○振込先

銀行名

口座番号 (普通)

(フリガナ)
口座名義人名

←必ずフリガナを明記してください。

参加者アンケート

(別紙5)
開催日 年 月 日

【主催者記入欄】 下記該当の事業に☑してください。 ☐ 医学生・研修医をサポートするための会 ☐ 地域における女性医師支援懇談会 ☐ 女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習	【主催者記入欄】 会の名称
--	-----------------------------

I ご自身について

1. 年齢(歳) 2. 性別(男 ・ 女)

3. 職業

(1)勤務医
①常勤 ②非常勤 ③休職・離職中 ④その他()
(2)開業医
(3)勤務医・開業医以外
①病院管理者 ②教授 ③准教授 ④講師 ⑤研修医(年目)
⑥医学生(年生) ⑦看護師 ⑧事務職 ⑨その他()

II 今回の会について

1. 今回参加された理由をお聞かせください(主なもの一つ)

(1)テーマ (2)クチコミ(医師会 ・ 先輩医師 ・ 知人・友人 ・ その他)
(4)参加者との交流 (5)勉強 (6)情報収集 (7)以前から興味 (8)その他()

2. 参加されての感想をお聞かせください

(1)とても良かった (2)良かった (3)普通 (4)あまり良くなかった (5)良くなかった

理由: ()

3. 参加されて女性医師支援、ワークライフバランス、男女共同参画に対する意識は変化しましたか

(1)意識が上がった (2)少し上がった (3)変わらない

理由: ()

4. 今後もこのような活動は必要だと思いますか

(1)必要である (2)どちらともいえない (3)必要はない

理由: ()

III 日本医師会女性医師バンクについて

1. 日本医師会女性医師バンクを知っていますか

(1)以前より知っていた (2)今回の会で知った (3)知らない



(主なもの一つ)

①チラシ・ポスター ②ホームページ ③SNS ④医師会報 ⑤クチコミ(どのような関係の方から等) ⑥その他 ()

IV その他

1. ご要望・ご意見等ございましたらご記入ください

()

以上です。ご協力ありがとうございました。

※日本医師会女性医師バンクは、厚生労働省から「女性医師支援センター事業」の委託を受け、女性医師のライフステージに応じた就労を支援し、医師の確保を図ることを目的として、女性医師の就業斡旋・復職支援等をおこなっております。年齢・性別等を問わず男女共同参画やワークライフバランスについて、明確に理解しておくことが必要との考えから本会は、本事業の一環として、日本医師会女性医師支援センターが主催となり開催しているものです。

日本医師会 女性医師支援センター

請求申請に関する注意事項

●請求できる費用

- ・講師謝金、旅費
- ・アルバイト賃金
- ・会場、機器類借料
- ・資料印刷代
(当日配布資料・案内状・チラシ等)
- ・案内状等送料
- ・消耗品代(看板、文具等)
- ・飲食代
但し、高額なものを除く。
お茶、お弁当程度。
おおよその単価目安、1,500円未満。
- ・託児費用

●請求できない費用

- ・貴会役職員(日医役職員含む)謝金、賃金、交通費
- ・貴会機関紙等印刷・発送費用
- ・飲食代(高額なもの)
- ・備品購入代
- ・参加者旅費、交通費
- ・自社ビル・事前打ち合わせ等の会場費

見 本

請 求 書

〇年〇月〇日

日本医師会女性医師支援センター 御中

〇〇医師会

「医学生・研修医等をサポートするための会」開催に伴う費用を、
下記の通りご請求申し上げます。

項 目	金 額	領収証写真同封確認欄
講師謝金(2名分)	100,000円	
会場費	30,000円	
資料印刷	20,000円	
飲食代	80,000円	
合 計	230,000円	
請 求 額	200,000円	

謝金を請求される場合、支払い対象者数の明記をお願いします。

○振込先

銀行名 〇〇銀行 〇〇支店

口座番号 (普通) 123456789

フリガナ 口座名 コウエキ シヤダン ホウジン 公益社団法人 〇〇医師会

上限は本年度1団体20万円

口座名義人名はフリガナを
明記してください。

留意事項

- ・ご請求の際には「請求できる費用」と「請求できない費用」の再確認をお願いいたします。
- ・費用申請の上限金額は、当該年度 1団体で20万円となります。
複数回開催した場合、例えば1回目の費用申請額が15万円だった場合、2回目の費用申請上限は5万円となります。
- ・費用申請には領収書(写)等の添付が必要です。
原則、個々の領収証(請求内容との整合性がとれるもの)の写が必要となります。
- ・費用申請期限(2020年2月28日)を過ぎた場合は費用をお支払できない場合もございます。

そのほか、不明な点がございましたら係までお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ・書類提出先】

日本医師会 女性医師支援センター 「病院長向け講習会」係

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 B1 情報サービス課内

E-mail: jmawdbk@jmawdbk.med.or.jp

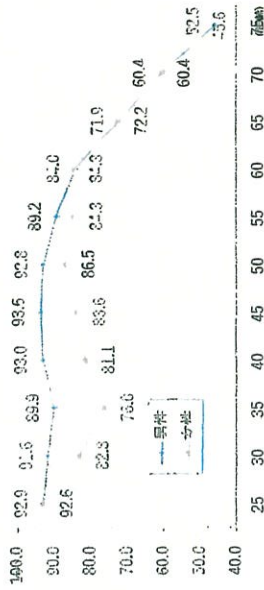
TEL: 03-3942-6470(直通) FAX: 03-4496-4021

日本医師会 女性医師バンクのご紹介



□女性医師バンクについて

女性医師数は年々増加しておりますが、女性医師にとってキャリア形成の時期と結婚・出産の時期が重なり、その時期に離職を余儀なくされる女性医師も多いのが現状です。



※医師が25歳で卒業すると仮定した場合の推定値。
「日本の医師労働の実態的調査研究」(主任研究員 長谷川敏郎) 1

日本医師会女性医師バンクは、厚生労働省「女性医師支援センター事業」の委託を受け、今後急増していくと予想される女性医師のライフステージに応じた就労を支援し、医師の確保を図ることを目的として、平成19年1月30日より女性医師に対して就業希望条件にあった医療機関の紹介をおこなっています。

□女性医師バンクについて

女性医師バンクでは、2つの支援体制で求職者をサポートしています。

1. キャリア継続支援 (離職防止)

ライフステージに応じた柔軟な勤務形態の就業先をご紹介します。

常勤
スポット
非常勤

2. 復職支援

再研修のための施設をご紹介します。
離職期間の長い方でも安心して復職いただけるよう支援しています。

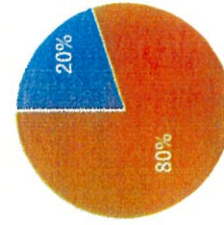
研修 → 就業先の紹介

女性医師バンクの特徴

1. 求職・求人ともに登録料、紹介手数料等の費用は一切無料。
2. 日本全国、日本医師会会員、非会員問わず利用が可能。
3. 専任コーディネーターがお一人お一人の実情にそったきめ細かいサポート。
4. 医師のアドバイザーが専門的な相談にも対応

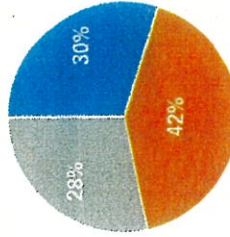
□女性医師バンク求職登録者状況

図1 1年以上の離職期間がある求職者割合



■ 1年以上の離職期間あり ■ 離職期間なし
※日本医師会女性医師バンク 平成29年2月現在

図2 希望勤務形態の割合



求職登録者の約2割が1年以上の離職期間があり再就職を希望して登録

離職期間のある求職者の平均的な離職期間は4.5年

ワークライフバランスを重視した結果と考えられる
復職を支援するためには再研修が必要不可欠

女性医師の活躍の場を広げることが今後ますます重要となります。

求職者の先生より

医師免許を取得してから基礎医学に進んだため、臨床はアルバイ経験しかなく、今後の人生を考え、可能であれば臨床に転向したいと女性医師バンクに登録しました。



育児が一段落する予定で時間もとれるため、初期研修から始めるべきかとも思いましたが、この年齢で受け入れてもらえるか心配でした。しかし女性医師バンクにお願ひしてから、僅か一か月で、理想的な職場をみつけることができました。本当にどうもありがとうございました。

今までは他の紹介会社を探して頂いておりましたが、なかなか条件にあう施設が見つからず、今回、女性医師バンクを知人に教えてもらい、登録しました。

登録後すぐに相談にのっていただき、色々とお勧めを頂くことができました。また、ご紹介いただいた病院も柔軟にご対応いただけるとのことと、子育てと両立することに不安がありましたが、頑張れそうです。勤務開始は来年からです、勤務後もフォローいただけるとうこと、大変心強いです。ありがとうございました。



求職者・求人施設
ご利用方法について

女性医師バンク ホームページサイト
<https://www.jmawdbk.med.or.jp/>



こちらから
求職・求人登録に
お進みください。

女性医師バンクの4つの特徴

求人施設より

小児科医をお探したH病院様

定年を越えてご勤務いただいていた小児科医の後任を探していたところ、日本医師会女性医師バンクより子育て中の先生をご紹介いただきました。週3回、3〜3.5時間の勤務条件にも関わらず、先生には都合がよいことで成り立ち、無事に前述の先生に引退していただくことができました。

当院にとっても最大のメリットは、医師紹介業者と違い紹介手数料が掛からないことです。厳しい診療報酬のなかで、適切に良心的な医療を提供しようと思うと、紹介手数料は負担が大きいく、新たな医師を雇用することに躊躇します。今後とも事業を継続していただき、良い先生をご紹介いただきたいと思います。

婦人科医をお探したMクリニック様

常勤の医師が事情で数か月お休みされることになり、その間にお願いできる医師を探していただきました。

登録後、迅速にご紹介頂き、短い期間でしたが、とても良い女性医師の先生に来ていただくことができました。個人的な経験も踏まえての意見で恐縮ですが、子育てなどで臨床を離れ、医局からも疎遠となり臨床を再開しようにもバイト先すら紹介してもらえない女性医師は多いようです。そのような方々に、まだ女性医師バンクの存在や、対応のていねいさ等の情報が行き渡っていないように思われました。今後ともよろしくおねがいします。

就業成立までの流れ

1 就業までの流れ

